

世はアンチエイジングの時代。年齢や経験の積み重ねで磨きあげた“成熟からなる美しさ”で輝く女性たちをご紹介します。

THE BEST OF ME

～最高の今を写真で記録する～

She's Story

未知な世界に飛び込むことで、次はどんな自分が顔を出すのが楽しみ。



今月の「大人記念美」にご登場いただいたのは、「これまで、地味に目立たぬようにと生きてきた私には大事件です(笑)」と仰る松村 淳子さん。

やわらかな春の陽射しに溶け込むようなドレスを纏った姿は、まるで蕾のよう。

今回の撮影に挑んだ「今まで見たことのない自分を見てみたかった」という理由の言葉通り、新しい淳子さんがそこには咲いていました。

「この撮影に挑むことによって、自分がどう変わるかに興味があったんです。それは、周囲の反応というものではなく、自分の中で、何かが変わるかなってこと。無駄なことはしたくない、せっかちな性格がこうじて、今までの私には遊びがなかったから」

短大時代に、街頭スナップが雑誌に掲載され、その写真にご主人が一目惚れ。名前と学校名をつけて探すも見つからぬまま。時を経て、偶然にも、その女性が親友の従姉妹だったと判り…と、ご主人とはまるでドラマのような運命的な出会い。

卒業後、教師として、種子島の小学校に勤務し、25歳でご結婚。結婚後は、ご主人が経営されている会社のお仕事を手伝いながら、家事や子育てと忙しい日々を送られてきました。

1女1男の2人のお子さんは、ともに東京の大学に進学。子育てから解放されて、時間に余裕ができると同時に、少しずつ、淳子さんの心境にも変化が…。

「今までの私には遊びが足りなかったかなと、そういうことを思い始めてから、自分を変えたいと思い、いろんなことに挑戦し始めました」

この春、バンクーバーでの留学期間を終えた息子さんが、日本に戻りがてら、世界中のあちこちをバックパッカーとして旅行されたのだそう。

「私はそういうことをしてこなかったもので、すごくいいなあと思う。旅先で友人ができた、楽しそうな写真を送ってくるんです。息子からもパワーをもらっています」

エステもそのひとつ。ちょっとした寄り道を楽しむように…

「年齢を重ねるほどに、だんだん自分ではケアしきれないと思い始め、興味を持ったんです。でも、半信半疑というもあり、なかなか続かなかったけれど、初めて続いたのがエステWAMだったんです。中山店は、会社と自宅の中間にあり、お手入れ後はすっぴんで帰れるし、段々回数を重ねるうちに全然違ってきた。また、エステWAMの担当の方が良かったんです。「この方なら、大丈夫」と。娘も一緒にお世話になっています」

もうひとつは山登り。鹿児島近辺はもちろん、東京の大学に通う娘さんのご学友のお母様と親しくなり、東京でも山の散策を楽しまれているそう。

「東京では、奥多摩や高尾山など、東京近郊のいろんなところに連れて行ってくれるので楽しい。あと、屋久島が好きです。宮之浦岳には登りました。縄文杉にも、50代のうちに行きたいと思っています。山を登っていると、私よりずっと年上の女性が多くて、元気な先輩方の団体と良く遭遇します。ホント、パワーがあるなと感心します」

これからもっと、行ったことのない場所や、未知の世界を見たいし、いろんな経験も拒まざりたいという淳子さん。

「今、ここにいるのも不思議。今まで一番拒否していたことを、今しているんです。これもアリなのかなと。今まで何もかも拒否していたから。年齢のせいかな、無意識のうちに、自分の人生もったいないと思い始めたのかもかもしれません」

自分で課していたかもしれない心の縛り。50代の今だからできること、やり残したことはもちろん。思いもしなかった新しい自分を知ることが楽しみだと話す淳子さんは、新芽のようなフレッシュな輝きを放っていらっしゃいました。

今月のanne
anne by colette

anne(アンヌ)はcoletteの
お姉さんの存在です

松村 淳子 さん(52歳)

Junko Matsumura
自営業

Hair&Make担当
AgeeWAM 鹿児島店
衣裳協力/丸屋プライダル